

物件目録 1

別紙第1図に示すように、

「キャッシュフロー決算書」の名称を有している資金別の貸借対照表であって、この表は、

売上原価などの営業費用、及び売上高などの営業収益を項目とすることができ、かつ会計基準日における利益金の累計額を明らかにするための利益剰余金の部の欄と、

固定資産及び資本金、固定負債などを項目とすることができ、設備投資資金のバランスを明らかにするための設備投資資金の部の欄と、

売掛金などの売上債権、及び買受金などの仕入債務を項目とすることができ、営業資金のバランスを明らかにするための営業活動資金の部の欄と、

有価証券、短期貸付金などの流動資産、及び短期借入金、預り金などの流動負債を項目とすることができ、前記利益剰余金、設備投資資金、営業活動資金以外の資金の調達・運用により発生した資金を明らかにするための調整資金の部の欄と、

を含み、これらの欄は縦方向に配設してあり、

上記利益剰余金の部の欄、設備投資資金の部の欄、営業活動資金の部の欄、調整資金の部の欄の各欄は貸方・借方の欄に分けてあり、更に貸方・借方の欄に複数の勘定科目欄が設けてあり、

上記利益剰余金の部の欄、設備投資資金の部の欄、営業活動資金の部の欄、調整資金の部の欄の各欄に対応して、貸方・借方の欄の差引計算に基づき、現在の現金預金の欄が設けてある、

資金別貸借対照表。

第1図

キャッシュフロー決算書

商号

平成 年 月 日現在

利益剰余金			
(繰越利益)			
前払費用		前受収益	
長期前払費用		未払法人税等	
株主配当金		貸倒引当金	
役員賞与金		賞与引当金	
		退職給与引当金	
		利益準備金	
		別途積立金	
		預立金	
		前期繰越利益	
小計		小計	
(当期利益)			
売上原価		売上高	
販売費及び一般管理費		営業外収益	
営業外費用		特別利益	
特別損失			
法人税及び住民税			
小計		小計	
費用計		収益計	
設備投資資金			
たな卸資産		買本金	
固定資産		買本準備金	
有形固定資産		小計	
無形固定資産			
投資等		長期借入金	
繰延資産		長期支払手形	
		長期未払金	
		小計	
運用計		調達計	
営業活動資金			
受取手形		支払手形	
売掛金		裏書譲渡手形	
△前受金		買掛金	
完成工事未収入金		工事未払金	
未成工事支出金		△前渡金	
△未成工事受入金			
運用計		調達計	
(運転資金)			
調整資金			
有価証券		短期借入金	
短期貸付金		割引手形	
未収入金		小計	
立替金		未払金	
仮払金		未払費用	
		預り金	
		仮受金	
		小計	
運用計		調達計	
(差引運転資金)			

物件目録 2

別紙第 2 図に示すように、

「キャッシュ・フロー決算書」の名称を有する資金別の貸借対照表であつて、この表は、前期繰越利益、前期前払保険料などを項目とすることができ、前期までの利益金を計算するための繰越利益の区分欄と、当期における売上高、売上原価などを項目とすることができ、当期の利益金を計算するための当期利益の区分欄とに基づき、会計基準日における利益金の累計額を明らかにするための利益金の部の欄と、

固定資産及び資本金、長期借入金などを項目とする設備投資資金の部の欄と、

売掛金などの売上債権、及び買掛金などの仕入債務を項目とすることができ、営業資金のバランスを明らかにするための営業資金の部の欄と、

営業外の貸付金などの流動資産、営業外の預り金などの流動負債を項目とすることができ、前記利益金、設備投資資金、営業資金以外の資金の調達・運用により発生した資金であつて、営業に直接関係していない資金のバランスを明らかにするための営業外収益と営業外支出を項目とする営業外資金の部の欄と、

有価証券、短期貸付金などの流動資産、及び短期借入金などの流動負債を項目とすることができ、前記利益金、設備投資資金、営業資金以外の資金の調達・運用により発生した資金の内、運転資金の過不足を明らかにするための調整資金の部の欄と、

を含み、これらの欄は、縦方向に配設してあり、

上記利益金の欄、設備投資資金の欄、営業資金の欄、営業外資金の欄、調整資金の欄は、貸方・借方の欄に分けてあり、更に貸方・借方の欄に複数の勘定項目が設けてあり、

上記利益金の欄、設備投資資金の欄、営業資金の欄、営業外資金の欄、調整資金の欄に対応して、貸方・借方の欄の差引計算に基づき、現在の現金預金の欄が設けてある、

資金別貸借対照表。